



第五中学校区小中一貫教育目標 第五小・開北小・第五中

やさしく かしこく たくましく

国・県・市

- ・学習指導要領
- ・教育振興基本計画
- ・ふじのくに「有徳の人」づくり大綱
- ・有徳の人アクションプラン
- ・沼津市教育大綱
- ・沼津市教育基本構想
- ・誇り高い沼津を創造する貴き志を持つづくり

小学校合言葉
夢に向かって
みんなでのびる

9年間の学び

中学校合言葉
高い志を抱き
たくましく しなやかに生きる

第五校区の子どもたちが15歳段階までに身に付ける資質・能力

地域の願い
心身共に健康な児童生徒
第五地区が好きな児童
第五地区に貢献する生徒

保護者の願い
思いやりのある子
善悪の判断ができる子
あきらめずにやり抜く子

道徳教育重点内容項目
・思いやり、感謝
・自主、自律、自由と責任

人間関係形成能力

〈関係を構築する力〉

- ①相手の話の意図を捉えて聞き、自分の考えを根拠を明らかにして話す力
- ②相手や集団の様々な意見に折り合いをつけ、よりよい関わりを考え行動する力

キャリア・プランニング能力

〈なりたいたい自分になる力〉

- ③自分のめあてに向かって、主体的に学ぶ力
- ④自分の将来やよりよい生き方を思い描く力

課題対応能力

〈達成へ向かう力〉

- ⑤見通しをもって計画を立て、自らの学習や活動を調整していく力
- ⑥目標の達成に向けて、最後まで粘り強く行動する力

心づくり 徳

認め合い、励まし合う生徒

学びづくり 知

主体的に学ぶ生徒

健康づくり 体

健康・安全を大切にする生徒

沼津大志学習の視点からのカリキュラム・マネジメント（第五カリキュラム・道徳科を要とした道徳教育）

＜気持ちのよいあいさつができる＞

- 協心・協働 [1-2-1(1)(3)] [1-2-3(1)(2)] ②④⑥
- ・学級会、学年委員会の充実
話し合いによる合意形成と意思決定
- ・生徒会活動の充実
夢原祭、生徒総会、中央委員会、専門委員会
- ・継承と創造
小学校との交流、あいさつ、黙働清掃
視覚・聴覚特別支援学校との交流
- 人権尊重 [1-2-1(1)] [1-2-2(5)] [1-2-3(1)(3)] [2-2-3(2)] ②⑥
- ・「五中生のマナー」の共有と推進
- ・人間関係づくりプログラム
- ・教育相談、三分間の出会い
- ・人権教育、国際理解、情報モラル
- ・いじめ（しない・させない・許さない）

＜礼を重んじ、話を聴く姿勢を持つ＞

- 問う力を育てる授業
[1-1-1(1)] [1-1-3(1)] [1-2-1(2)] ①③⑤
- ・分かるとうする聴き方 伝えようとする話し方
- ・学び合い 情報活用能力の育成（ICTの活用）
- 基礎学力の定着 [1-1-3(1)] ③⑤⑥
- ・スディプラン「生活プログラム」活用
- ・家庭学習「家庭を学びの環境に」
- くすのき学習（総合・読解）
[1-2-1(3)] [1-2-4(3)] [2-1-1(1)] ②④⑤⑥
- ＜なりたいたい自分の姿を考える＞
- ・キャリア教育
- ・地域学習（福祉・仕事観・防災）
- 読書習慣の定着 [1-1-1(2)] [1-2-4(2)] ④
- ・ビブリオバトル 家庭読書の日

＜気持ちを合わせて、合唱できる＞

- たくましい体 [1-3-1(1)] ③⑥
- ・体育科授業（自己目標・生涯スポーツ）
- ・夢原祭体育の部
- ・活気ある部活動（心技体）
- しなやかな心 [1-2-3(1)] [1-3-2(1)] ②④⑤
- ・受容して柔軟に心を整える
- ・生活リズムの確立
- ・生活課題を捉えた学校保健委員会
- ・メディアコントロールデー 毎月15日
- 命を守る力 [1-2-2(1)(3)] [1-3-2(2)] ②④⑤
- ・防災教育（避難訓練、防災スクール）
- ・性教育 食育
- ・病気、怪我から自分を守る

- ★学校が楽しいと答える生徒 80%
- ★進んであいさつをする生徒 90%
- ★黙働清掃ができる生徒 90%
- ★人の役に立ちたいと思っている生徒 80%

- ★授業が分かると答える生徒 90%
- ★ICTを活用している生徒 80%
- ★家庭学習の習慣がついている生徒 70%
- ★夢や目標を持っている生徒 80%
- ★地域への関心が高まっている生徒 75%
- ★家や学校で読書する生徒 70%

- ★運動は楽しいと答える生徒 80%
- ★部活動等で心と体を鍛えている生徒 80%
- ★朝食を食べている生徒 90%
- ★ルールを守ってメディアを活用している 70%
- ★病気、怪我の予防に努めている生徒 90%
- ★避難の仕方が分かると答える生徒 90%

小中共通研修テーマ
サブテーマ

「問う力を育てる授業づくり」
主体的な学びを引き出す

学校経営目標：「一歩前進」

目指す教職員の姿：子供一人一人のよさを尊重する温かい教職員 [1-1-3(1)(1)]

- 学び合う対話が交われ、倫理観が高く、信頼される教職員
- 学習指導要領が目指す授業改善に、ICTを活用して取り組む教職員
- 人権意識が高く、誰一人取り残さない教育を推進する教職員

- ★信頼している教職員がいると答える保護者 80%
- ★分かりやすい授業づくりに努めていると答える保護者 80%

相協
談力

理相
解互

公説
開明

意承
見認

説明

協力

依頼

家庭で心掛けたいこと

- 基本的な生活習慣の定着
挨拶、早寝・早起き・朝ご飯
- ゲーム、スマホ等のルールづくり
語らいの時間づくり
- 親子で地域行事への参加
防災訓練、第五ふれあい祭等
- 家庭学習の習慣化
4月配布リーフレットの活用

第五校区学校運営協議会

第五コミ会長、役員
PTA会長、元PTA役員
学識経験者、主任児童委員 保護司
地域学校協働本部代表 他

学校運営の基本的な方針の承認
学校の運営に関する意見の提言
学校支援応援団への提案 等

第五校区地域学校協働本部

- 第五地区コミュニティ推進委員会
補導、交通安全、登下校見守り
あいさつ運動、ふれあい祭り
- 第五体協・開北体協 校区祭
- 駅北交番連絡協議会
- 放課後学習、授業支援、部活動支援
- 主任児童委員 ○同窓会 等

五中・五小・開北小
事務局

「学校支援」
「学校経営への
参画」

効率化

共同学校事務局
五中室

共同処理等を行うこと
により学校事務の効率
化、適正化、質の向上
を目指す。

第五地区とともにある第五小・開北小・第五中（コミュニティ・スクール）